

# 組合だより ながの

## Vol.37

令和元年(2019)5月31日発行

**JForest**

長野森林組合

〒380-0915 長野市大字稲葉字上千田沖 134 番地2  
TEL 026-217-8822(代表) FAX 026-219-2930

E-mail : [nagano-sinkumi@an.wakwak.com](mailto:nagano-sinkumi@an.wakwak.com)

URL : <http://park23.wakwak.com/~nagano-sinkumi/>



戸倉上山田中学校 (関連記事 P4)

### ●主な内容

第18回通常総代会開催/永年勤続被表彰者・全国森林組合連合会長表彰/平成30年度損益計算書/令和元年度損益計画/平成30年度取扱実績……2

理事会開催/監事会開催/本所・長野支所事務所について/長野森林組合令和元年度重点項目……3

特集【蕨温泉ふれあいの湯(高山村)改修工事を行いました/千曲市立戸倉上山田中学校の建替え工事が竣工しました/長野市産材で「まちなか広場トイレ」が出来ました/「スマート林業タスクフォースNAGANO」による取組み】……4~5

フォレスト情報【木育活動(木工体験)を行いました/マダニ対策について/安全祈願祭、安全衛生研修会を開催/安全衛生推進委員会を新たに設置/木材市況】……6~7

新人職員の紹介/人事異動/組合からのお知らせ/編集後記……8



# 第18回通常総代会開催

平成31年度第18回通常総代会が、3月28日(木)午後2時より、長野市長野県自治会館において総代145名(本人79名、書面議決66名)の出席を頂き開催されました。

冒頭 酒井組合長より、第7期総代の改選にあたり3月25日に選挙会を開催し総代定数の候補者による無投票で決定された事、参与委員の方々の報告と現総代・参与委員の方々の組合運営にご協力頂いた事への御礼がありました。

また、昨年度からの懸案事項の、本所・長野支所の事務所移転については、関係機関のご理解ご協力により、新事務所を長野市芹田に構える事が出来たので、役員心機一転、一層地域林業の発展に取組む旨の決意と、戦後植栽された人工林が利用できる状況となってきたが、依然として

木材価格が満足の出来る価格となっていない



議長 長野市鬼無里の宮下総代様



全議案可決決定されました

が、組合の使命として組合員皆様の森林を健全な姿にする事と、木材生産の低コスト化を推進し森林所有者皆様への利益還元を努めて行く事、4月1日よりスタートする森林経営管理制度は、市町村が森林所有者に代わって森林管理を行う画期的な制度であるので、組合の方針として、「木を伐って、使って、植える」という森林資源の循環利用を目指す事、手入れ不足の森林・所有者不明の森林・境界不明の森林等の解消に向け管内市町村へ全面的に協力して行く」と挨拶がありました。

平成30年度は、主たる組合事業の組合員所有林の森林整備を、森林経営計画を基に搬出間伐を中心に推進するとともに、機関造林事業(請負の森林整備)の入札にも積極的に参加し事業確保に努めました。また、木造公共建物案件受注にも積極的に取組み木材利用の推進が出来た反面食品加工事業の売上減が事業進捗に大きな影響を及ぼしました。総取扱高は16.99億円で計画比116%となり、森林整備は、878ha余を実施し、木材の取扱量は、46,880m余を搬出しました。森林経営計画面樹立累計面積は11,977haとなり管内民有林の約16%を樹立出来ました。

労働安全衛生については、「休業4日以上的人身災害発生が0件でありました。」引き続き「災害発生のおきない職場風土づくり」を目指して参ります。

議長には、長野市鬼無里の宮下宏氏を選出し、10議案すべて原案通

り可決決定されました。来賓として、長野地域振興局局長代理佐藤林務課長、北信森林管理署川村署長、長野県森林組合連合会会長代理林副会長理事、農林中央金庫関東業務部田中部長代理各位からご祝辞を頂きました。議事終了後、組合長より永年勤続職員への表彰状の授与・全国森林組合連合会会長表彰の伝達が行われました。受賞者を代表して伊藤賢治氏より謝辞を頂き、村石副組合長の言葉で閉会となりました。

## 平成30年度 損益計算書・令和元年度 損益計画 (単位：千円)

平成30年度実績		事業区分	令和元年度計画	
取扱高	損益		損益	取扱高
13,539	△ 7,973	指導	△ 8,964	12,759
629,209	94,086	販売	94,153	464,338
272,229	5,138	加工	16,984	405,845
438,543	14,874	森林整備	37,290	249,436
315,924	110,977	林地供給	134,771	330,887
1	1	福利厚生	0	0
540	540	金融	432	432
29,293	5,153	購買	3,942	23,927
2	2	融	2	2
1,699,280	222,798	合計	278,610	1,487,626
	221,515	事業管理費	276,930	
	1,283	事業利益	1,680	
	△ 99	事業外損益	2,280	
	1,184	経常利益	3,960	
	6,011	特別損益	0	
	△ 984	法人税・住民税・事業税	△ 985	
	6,211	当期剰余金	2,975	

\*取扱高には、受託事業含む

## 平成30年度 取扱実績 (単位：ha)

木材の取扱量 (m <sup>3</sup> )	森林整備	新植	下刈	除伐Ⅰ	除伐Ⅱ	除伐Ⅲ	間伐	搬出間伐	枝打	その他	計
販売事業	1,227	受託	4	25	13	0	288	225	0	83	638
林産事業	9,628	請負	22	37	0	2	21	90	0	59	231
受託林産事業	26,000	治山	0	0	0	9	0	0	0	0	9
林産請負	11,253	合計	26	62	13	11	309	315	0	142	878
加工事業	1,741	(ペレット 369ト、オガ粉 477m <sup>3</sup> 含む)	作業道・作業路開設 28,341m								
合計	49,849										

- ◎永年勤続被表彰者
- 30年以上一般職員 西山支所長
  - 25年以上一般職員 食品加工係
  - 25年以上技能職員 更埴支所
  - 20年以上一般職員 長野支所長
  - 20年以上技能職員 長野支所
  - 10年以上技能職員 更埴支所
  - 10年以上技能職員 長野支所
  - 10年以上技能職員 長野支所
  - 10年以上技能職員 長野支所
  - 10年以上技能職員 長野支所
- ◎全国森林組合連合会会長表彰
- 長野支所長
  - 須高支所 技能職員
  - 更埴支所 技能職員
  - 北野池田
  - 野澤
  - 厚大真治
  - 野池
  - 澤平
  - 田
  - 島
  - 田
  - 大
  - 真
  - 治
  - 寺田大岩本池渡芦伊
  - 島沼貫本山田田澤藤
  - 裕宏賢賢博真澄晴賢
  - 則之二一章节朗男雄

## 理事会開催

### 第4回理事会 開催日 平成30年12月12日

#### 《議 事》

- 第1号議案 第三四半期の事業報告と年度末見込みについて
  - 第2号議案 総代・参事委員の選出について
  - 第3号議案 職員等の年末賞与の支給について
  - 第4号議案 林業機械リース支援事業への取組みについて
  - 追加議案 長野県による森林組合常例検査の指示書と改善内容について
- #### 《承認議案》
- 第1号 理事との利益相反契約について
- #### 《報告事項》
- 第1号 平成31年度間伐等森林整備促進対策事業の要望について
  - 第2号 長野県森林組合連合会による監査実施の報告について
  - 第3号 北部支所管理の土地建物の処分の件について
  - 第4号 本所・長野支所の新事務所に係る件について
  - 第5号 交付金の自主返納の件について
  - 第6号 組合契約規定に伴う入札参加資格者名簿について
  - 第7号 戸隠連絡所の閉鎖の件について

### 第5回理事会 開催日 平成31年3月6日

#### 《議 事》

- 第1号議案 平成30年度資産査定結果及び貸倒引当金(案)について
- 第2号議案 平成30年度決算及び剰余金処分(案)について
- 第3号議案 平成31年度事業計画(案)について
- 第4号議案 総代会の招集及び総代会に附議する事項について
- 第5号議案 規約の一部改正について
- 第6号議案 要領の制定について

### 第7号議案 (不適正事案対応要領、役員責任調査委員会設置要領) 規程の一部改正について

### 第8号議案 (賞罰委員会規程、職制規程) 固定資産の取得について

### 第9号議案 (本所駐車場の舗装、水路敷の購入)

### 第10号議案 長野県による森林組合常例検査の指示書と改善内容について

### 第11号議案 長野県森林組合連合会による指導監査の指摘事項と改善報告について

### 《承認議案》

### 《報告事項》

- 第1号 理事との利益相反契約について
- 第2号 組合員の加入・脱退の件について
- 第3号 総代会の開催要領等について
- 第4号 年末賞与の支給状況について
- 第5号 決算賞与の支給状況について
- 第6号 各専門委員会からの報告について
- 第7号 林業機械リース支援事業の入札結果について
- 第8号 平成31年度新規職員採用の件について
- 第9号 長野森林組合運動方針の進捗状況について

### 第1回理事会 開催日 平成31年4月26日

#### 《議 事》

- 第1号議案 理事の各人別報酬額の決定について
  - 第2号議案 組合加入金の額の決定について
  - 第3号議案 利用料及び手数料の額の決定について
  - 第4号議案 固定資産の取得について
- (高性能林業機械、パソコン・サーバー・ソフトウェア、食品加工工場機械設備)

### 第5号議案 固定資産の処分について

### 第6号議案 (建物、機械装置) 規程の一部改正について

### 追加議案 (一般職員給与規程、職制規程、契約規程)

### 《承認議案》

### 《報告事項》

- 第1号 理事との利益相反契約について
- 第2号 専門委員会等からの報告について
- 第3号 債権回収の件について
- 第4号 本所駐車場の舗装の件について
- 第5号 本所・長野支所の事務所屋根塗装の件について
- 第6号 一級建築士採用の件について
- 第7号 戸隠連絡所閉鎖の件について
- 第8号 役員視察研修実施の件について

## 理事会開催

### 第1回監事会

開催日 平成31年4月26日

#### 《議 事》

- 第1号議案 監事の各人別報酬額の決定について
- 第2号議案 平成31年度監査会等の計画(案)について

## 長野森林組合 令和元年度重点項目

1. 経営管理体制の強化と透明化を推進する。
2. 健全な森林づくりと森林整備に係る木材生産・販売により組合員皆様への利益還元を努める。
3. 木材製品の利用と販売の推進を図る。
4. 労働災害が起きない安全な職場づくりに努める。
5. 将来を担う人材確保と育成を図る。

## 本所・長野支所事務所について

組合だより ながのVol.36でお知らせした本所・長野支所の事務所移転について、昨年12月17、18日の両日役員で、長野市城山公民館別館(旧蔵春閣)から新事務所(長野市芹田)へ引越しを行い、19日から業務を開始しました。

新事務所の敷地内に桜の木が4本ありますが、今年の春の気温が低かったため長い間花を観賞出来ませんでした。また、駐車場が土砂のため雨が降るとあちこちに水溜りが出来る状況ですので舗装工事を予定しております。

お近くにお越しの際は、お寄り下さい。



新事務所(東通り沿い)

# 特集



## 蕨温泉ふれあいの湯（高山村）改修工事をを行いました

昨年12月末、高山村蕨温泉の改修工事が完了致しました。この工事では、地域の皆様や高山村役場の意向もあり、高山村産の木材を使用しました。

木材は、高山村牧区の区有林から、主に六〇年生の唐松を伐り出しました。桁や梁には大径材が使用されており、長いものでは10m程、太いものでは直径36cmあります。



浴室内



建て方状況

化粧丸太は伐り出す時に傷がつかない様、1本づつクレーンで吊って搬出し、その後、高圧水で丁寧に皮を剥き仕上げました。建物全体では、68本の化粧丸太が使用されております。

その他にも内壁や外壁、天井などの板材や造作材にも村産材が使われております。

浴槽からは重厚な唐松の軸組を見ることが出来ますし、木のぬくもり溢れた空間となっておりますので、ぜひご利用をお願いします。



## 千曲市立戸倉上山田中学校の建替え工事が竣工しました

内装には千曲市産の唐松がふんだんに使用されており、校舎棟には各階に廊下を兼ねたオープンスペースが設けられ、開放的で木質感に包まれた空間となっております。

また、特別教室棟や部室棟には構造材にも地元産の木材が使用されております。



校舎内



## 長野市産材で「まちなか広場トイレ」が出来ました

3月、長野市問御所町に「まちなか広場トイレ」が完成しました。場所は、善光寺表参道に面したセントラルスクウェアの敷地内で、現在、再開発による公園整備が進められております。工事には長野市産材の木材が使われました。柱には杉を桁や梁には唐松が使われ、構造から内装、外装までふんだんに木材が使用されております。

長野市では、「公共建築物の木材利用促進方針」に基づき、低層の建物においては木造化を図るよう努めるとしてあります。

今後も各地域での公共事業に、地域材が活用されるよう、営業・普及活動に努めて参ります。



外観



# 「スマート林業タスクフォースNAGANO」による取組み

北部支所 技師 伊東 大介

昨年度より北部支所を中心に、「スマート林業タスクフォースNAGANO」に取り組んでいます。ス



使用したドローン  
(Phantom 4Pro、DJI社製)



画像処理により完成したオルソ画像  
(1本1本の樹種が、はっきり分かります)

スマート林業とは、IT技術を活用して森林の管理を「効率化・情報化」する取組みの事を言います。そしてスマート林業を活用した長野県モデルを構築しようという県のプロジェクトが「タスクフォースNAGANO」であり、当組合もその協議会メンバーになって活動しております。当組合の具体的な取組としては、「ドローン利用詳細森林情報整備業務」の中で、信濃町の間伐施業前の森林調査として、ドローンによる空撮を行いました。半日で約10haの撮影を行い、事務所画像解析をして樹種ごとの本数・胸高直径・樹高



木材検知アプリ(本数と材積が現場で分かります)

が分かるので材積の確認もでき、面的に正確な森林情報の把握が出来ました。通常は、かなりの人員と日数をかけて森林の現地調査を行います。ドローンによる調査は短時間で情報収集出来るので、「森林の施業計画の省力化と効率化」が図れます。

しかし、針葉樹と広葉樹の混ざる森林では、樹種の判読、特に広葉樹の判読精度が低い傾向がみられるので、胸高直径や樹高の把握精度を向上させるためには、地域別の樹種の混交状況を把握する必要があります。

また、別の取組みとして、スマートフォンを利用した木材検知(材積の調査)にも取り組みました。従来の検知では、材の長さ・末口を調査し野帳に記録し事務所を持ち帰りパソコンに入力・計算し材積の把握をしていましたが、このシステムを導入してからは、画面に表示される径級(末口)をタッチしていくだけで検知が出来るため作業効率が上がりました。さらに、所有者ごとに丸太を区別する現場では、土場に所有



現場での入力状況

者別に材を別けて置く必要があったのですが、このシステムでは、フォワーダ(運材車輛)に材を積み際に検知をするので、所有者ごとに材積管理が出来るとともに、山土場の運用効率の改善が図れております。本年度は、県内でも特に素材生産量が多い地区におけるドローンを活用した森林情報把握や、航空レーザの解析精度に係る課題(地域別データ不足や混交林の樹種判読精度の向上)の解決に向けた航空レーザ解析の実施などが行われます。スマート林業に更に取り組み、森林施業・業務の効率化を図り組合員皆様の森林整備の推進を図って参ります。

# フオレスト情報

## 木育活動（木工体験）を行いました

森林づくり推進課 技師 武内 美江

当森林組合では、木材の地産地消を目的とした木育活動（木工体験）を平成29年度から戸隠小学校で実施しております。

木工体験は、通常5、6年生を対象に行いますが、平成30年度は3、4年生を対象に小さいイスの作製を、授業参観日に併せて保護者の方々と一緒に行いました。部材はキット化されていますが、金槌で釘を打ちながら組み立てるため、慣れない作業で大変そうでしたが、お父さん、お母さん達と楽しげに作っている様子は、私達もこの木工体験活動を企画して良かったと思わせてくれるものでした。部材は、地元戸隠の林業活動グループにより戸隠の森林から切



マガジンラック作製の様子



完成したマガジンラック

り出したスギ材を、業者さんに加工してもらいました。このふるさとの木を使つての木工体験が子供たちの心に残り、大きくなつても思い出いつまでも木とのふれあいを大切にしてくれらると、この活動も大きな意義を持つものと思います。

また、6年生は卒業制作として、学有林の手入れのときに自分たちで伐採したカラマツを林内から運び出し板材に加工し、戸隠産のスギ材と組み合わせるマガジンラックを作製しました。昨年の卒業制作のベンチとマッチするように完全なオリジナル製品の作製を計画したため、組立が大変苦労しましたが、みんなで協力して作り上げる事ができ、完成したときの喜びは大きなものでした。

後日、生徒の皆さんから感想文を頂きましたが、「作るの大変さや楽しさ、いつか自分で木工をやってみたい等」の言葉が



## マダニ対策について

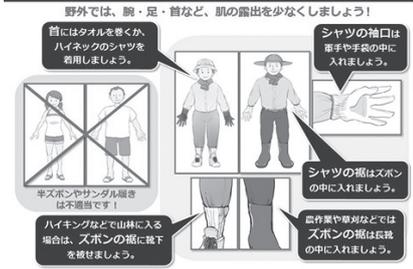
夏場に特に気をつけたいのが「マダニ」です。マダニは、森林だけではなく民家の裏山や裏庭、畑、あぜ道など屋外に生息する吸血性のダニで、日本全国に幅広く生息しています。近年、マダニによる咬傷を主な感染経路として発症す

る感染症として注目を集めているのが「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」で、2011年に原因となるウイルスが特定されました。SFTSウイルスに感染すると6日〜2週間潜伏期間を経て、発熱、食欲低下、嘔吐、下痢、腹痛などの症状が現れるほか、頭痛や筋肉痛、意識障害、皮下出血などの症状を引き起し死に至るケースが近年報告されていますので、服装等に注意頂きたい場合は、医療機関を受診して下さい。

### 1. マダニの生息場所



### 2. マダニから身を守る服装



### 3. マダニから身を守る方法



### マダニの種類とマダニ媒介感染症

マダニは、世界中に800以上の種が知られています。そのうち日本には47種が生息しています。

種名	媒介する感染症
マダニ科 (5属47種)	日本紅斑熱 (リケツチ熱)
マダニ属 Ixodes	Q熱 (リケツチ熱)
チマダニ属 Ixodes nipponensis	ライム病 (スベローグ)
キクラマダニ属 Amblyomma	ボレリア症 (細菌)
カクマダニ属 Dermacentor	野馬病 (細菌)
コイタマダニ属 Rhipicephalus	重症熱性血小板減少症候群 SFTS (フラボウイルス)
ツシマダニ属 Boophilus (食肉)	ダニ媒介性脳炎 (フラボウイルス)
ヒメダニ科	キヤサナル森林病 (フラボウイルス)
ヒメダニ属	クリミア・コンゴ出血熱 (ライロウイルス)
カスネダニ科	……など

( )内は病原体の種類



## 安全祈願祭、安全衛生研修会を開催

本年度の安全祈願祭を5月14日(火)長野市東町の「武井神社」で開催し、酒井組合長以下理事者・職員・技能職員約100名が参列し、一年間の無事故・無災害を齋藤神官に祈願して頂きました。

その後、長野県自治会館大会議室で、北信森林管理署三島次長様、長野地域振興局林務課今井技師様を来賓にお迎えし安全衛生研修会を協力事業体も参加し開催しました。新規採用技能職員へ辞令交付、安全衛生推進委員6名への任命書の交付、無



安全祈願祭



安全衛生研修会

災害・無事故5年間を達成した北部支所北部班の表彰、令和元年度安全目標については、造林・林産・輸送・加工工場の17名の班長から昨年の災害を教訓として発表して頂きました。研修会では、林業・木材製造業労働災害防止協会長野県支部事務局長 阿部勝彦様を講師にお迎えし、「省令改正に伴う伐木等作業の安全対策について」と題し、技能職員のコンプライアンス(各種防止規定の遵守)も含めたご講演を頂きました。本年2月に伐木等作業に係る労働安全衛生規則の一部を改正する省令が公布され8月から施行されますので、チェーンソーによる伐木等の業務に係る特別教育の統合とチェーンソー防護衣の着用義務付け、受口を作るべき立木の胸高直径が20cm以上に拡大された事など規則改正のポイントの説明と、昨年度の県内の災害事例についても説明頂きました。

特に、「作業に対する勘・知識・知恵を持つ事、執念をもつて作業に取組む事、自分に合った切れる道具を持ち仕事に取組む事など」を経験の中からご指導頂きました。組合からの安全衛生指導を関野専務理事から、「災害発生ゼロを推進するために」として、「昨年度は休業4日以上災害発生を0件で終える事が出来たが、本年度はすでに2件発生している」ので、「毎日の体調確認をお互いにする事、KY活動と作業内容・作業工程・作業者の配置の情報を班員全員で共有する事、現場状況と作業に対する観察力を持つ事など」により、人身災害・物損事故の発生は抑制できると考えるので安全衛生推進委員会を中心に各支所でも今更以上災害防止活動に取組むよう指導があり閉会となりました。



講師の阿部勝彦様



## 安全衛生推進委員会を新たに設置

4月1日付で新たに「安全衛生推進委員会」を設置しました。

目的は、組合の統一した安全意識の向上を図り、所属する支所の労働災害防止に努め、安全衛生活動がスムーズに推進され、安全衛生管理体制を強化するために設置しました。

安全衛生推進委員は、各支所から1名推薦頂き、「11・18/3・2労働災害再発防止検討委員会」で審査し組合長に答申されました。

従来は、各班長を安全衛生推進員に任命し活動して来ましたが、各支所の班長・技能職員の意見集約や支所ごとの安全衛生活動の活性化を推進する立場の方を置く必要がある。で新たに安全衛生推進委員を任命し、安全衛生研修会(5月14日)の席上、酒井組合長から各委員に任命書が交付されました。

◎安全衛生推進委員名簿  
・長野支所 相澤 昭嘉

- ・須高支所 原 弘明
- ・更埴支所 内山 範彦
- ・西山支所 徳竹 正樹
- ・北部支所 上田 和幸
- ・西山事業所 丸山 雄二



任命書の交付

## 木材市況

第1057回 令和元年5月15日 長野県森林組合連合会 北信木材センター

樹種	長さ(m)	末口(cm)	平均値~高値(円/m)	平均石値(円)	備考
スギ	3.0	16~18	9,000 ~ 13,000	2,500	需要あり、直造材で
		20上	11,000 ~ 13,500	3,060	直造材で
	4.0	13下	4,500 ~ 5,500	1,250	需要あり
		22~28	11,500 ~ 14,000	3,200	直造材で
カラマツ	4.0	30上	12,000 ~ 18,000	3,340	直造材で
		13下	6,000 ~ 11,000	1,670	需要あり、直造材で
	4.0	14~18	9,000 ~ 12,500	2,500	需要あり
		20上	14,000 ~ 16,000	3,900	需要あり
ヒノキ	4.0	30上	14,500 ~ 20,000	4,030	需要あり
			16,000 ~ 56,000	4,450	需要あり

(1石: 0.27826m<sup>3</sup>)

市場では、スギについては、価格がやや値下がり傾向ですが需要は旺盛です。カラマツについては、高値で安定しており、土木需要も多くなっており積極的な出材依頼があります。

当組合では、森林経営計画団地内の搬出間伐推進により森林所有者皆様への利益還元に取り組んでいますので、森林経営計画樹立にご理解ご協力願います。

